

平成30年8月3日

平成30年度第5回教育委員会定例会会議録

鹿児島県教育委員会

平成30年度第5回教育委員会定例会会議録

日時 平成30年8月3日（金）
13時00分～14時40分

場所 教育委員会室

出席者

| | | | |
|-----------|-------|-----------------------------|---|
| 東 條 教 育 長 | 谷 口 | 教 務 育 次 長 | 長 |
| 島 津 委 員 | 小 屋 敷 | 務 校 福 利 課 | 長 |
| 今 村 委 員 | 米 盛 畑 | 職 務 施 員 課 | 長 |
| 原 之 園 委 員 | 川 久 保 | 務 校 教 育 育 課 | 長 |
| 石 丸 委 員 | 山 前 本 | 健 會 化 財 教 育 課 | 長 |
| 堀 江 委 員 | 中 西 山 | 同 和 特 別 支 援 教 育 室 | 長 |
| | 山 花 福 | 務 利 福 利 課 企 画 監 理 監 導 参 事 佐 | |
| | 岩 岩 野 | 務 職 員 課 教 育 指 導 参 事 佐 | |
| | 平 川 村 | 務 職 員 課 教 育 指 導 参 事 佐 | |
| | 久 木 島 | 務 校 教 育 課 長 | |
| | 中 白 男 | 務 校 教 育 課 長 | |
| | 川 | 務 校 教 育 課 長 | |

議 決 事 項

| 件 名 | 提 案 理 由 | 審議の状況 | 採決の次第 |
|---|---|---------------|------------|
| <p>議案第1号 教育に関する事務について定める議案についての知事への意見申出について</p> | <p>教育に関する事務について定める議案について、知事へ意見を申し出ようとするものである。</p> | <p>特記事項なし</p> | <p>決 定</p> |
| <p>議案第2号 県指定文化財の指定解除について</p> | <p>平成29年4月21日に指定文化財（天然記念物）として指定した「枕崎市火之神岬町大迫の海蝕双橋」について、二連となった橋状の海蝕洞の一部崩壊により、自然が造り出した芸術としての文化財的価値が失われたため、その指定を解除しようとするものである。</p> | <p>特記事項なし</p> | <p>決 定</p> |
| <p>議案第3号 平成30年度地域が育む「かごしまの教育」県民週間表彰（ポスター原画・標語）の被表彰者（校）の決定について</p> | <p>平成30年度の地域が育む「かごしまの教育」県民週間表彰（ポスター原画・標語）の被表彰者（校）を決定しようとするものである。</p> | <p>特記事項なし</p> | <p>決 定</p> |
| <p>議案第4号 職員の懲戒処分について</p> | <p>学校職員の非違行為について、教育公務員又は公務員としての責任を問おうとするものである。</p> | <p>特記事項なし</p> | <p>決 定</p> |

会 議 要 旨

1 開会

2 会議の公開等について

議案第3号，議案第4号，その他（4）及びその他（5）については，非公開で審議する旨，教育長から発議があり，全会一致で議決された。

3 平成30年度第4回教育委員会定例会の会議録の承認

承 認

4 議案

議案第1号 教育に関する事務について定める議案についての知事への意見申出について

(1) 工事請負契約の締結について議決を求める件

(学校施設課長) 議案第1号は，教育に関する事務について定める議案について，知事へ意見を申し出ようとするものである。

(学校施設課長) 鹿児島中央高校校舎改築工事（建築，債務）及び鹿児島工業高校校舎改築（4期）工事（建築，債務）に係る請負契約の方法，契約金額，契約の相手方等について説明

(島津委員) 鹿児島中央高校校舎の改築工事では，4階の教室を増やすこととなっているが，今の時代，教室数が増えることは理解しづらい。この辺については，どのように考えられているのか。

(学校施設課長) 鹿児島中央高校の普通教室は24クラスであり，数は変わらない。現在，校舎の管理計画に従い，集約化や長寿命化のために工事を行っている。今回は現地建て替えであるが，集約化を行う工事となっている。

(島津委員) もう少し分かりやすく教えていただきたい。

(学校施設課長) 配置図にあるとおり，校舎を改築した後，一番上の建物を解体することで集約化を図るものである。

(島津委員) 教室数は変わらないのか。

(学校施設課長) 教室数は変わらない。

(教育長) 普通教室の数は分かるか。

(学校施設課長) 現在，普通教室は24教室ある。教室自体は，改築した校舎の2階及び3階並びに改修予定の西側の校舎に24教室ある。普通教室から兼用した教室を含めて，改築する校舎に24教室を集約する予定である。現在，普通教室として活用している教室を特別教室として改修し，西側の校舎にある特別教室を解体することで集約す

る。普通教室を集約した上で、特別教室を新たに改修することになっている。

(島津委員) 要は、集約して、元のところは特別教室という形で整備することで理解した。

(原之園委員) 鹿児島中央高校の概略図の5階に弓道場があるが、他の県立高校にもあるのか。また、利用計画については、いかがか。

(学校施設課長) 弓道場については、全ての高校にある。

(原之園委員) 5階部分にある高校はあるのか。

(教育長) 高層階に弓道場がある高校はあるのか、教えていただきたい。

(学校施設課長) 奄美高校は平成22年度に改築し、5階に弓道場がある。鹿児島中央高校においては、解体する校舎の最上階の3階に弓道場があり、改修後は、最上階となる5階に整備することになる。基本的には、弓道場には立ち入れないようにし、開放する予定はない。

(教育長) 異議がないようなので、議案第1号は原案のとおり議決する。

議案第2号 県指定文化財の指定解除について

(文化財課長) 平成29年4月21日に指定文化財(天然記念物)として指定した「枕崎市火之神岬町大迫の海蝕双橋」について、二連となった橋状の海蝕洞の一部崩壊により、自然が造り出した芸術としての文化財的価値が失われたため、その指定を解除しようとするものである。

(教育長) 異議がないようなので、議案2号は原案のとおり議決する。

5 その他

(1) 第1回県教育振興基本計画検討委員会について

(総務福利課企画監) 第1回県教育振興基本計画検討委員会の開催日時・場所、出席委員、議事の内容等について説明

(島津委員) これは、鹿児島県の教育の将来を見据えた、非常に重要な計画である。

国の第3期教育振興基本計画は、「人生100年時代」や「超スマート社会」などを捉えた計画となっている。特に、夢や志を持てる人材育成というところが大きなテーマではないかと思う。

そのようなことを考えたとき、道徳教育や郷土教育に関連する文化的な取組が重要だと思う。特に、道徳教育については、今回の教育改革の中で教育の3つの柱の中の人間性を育成しなければならないとあるので、その辺をしっかりと捉えた計画を策定していただきたい。

また、情報化や国際化などの視点も大切である。そのベースになるのは、やはり鹿児島らしさであるので、地域の特性をしっかりと

りと捉えた形にしていただきたい。鹿児島産業、歴史、自然、文化等の教育が推進されるよう期待している。

今後、いろいろな意見が出されながら進んでいくと思うので、一つの意見として捉えていただき、逐一お知らせしていただきたい。

(原之園委員) 具体的な取組の中で、「人づくりの基本は家庭」とある。経済産業省のホームページにおいても、家庭における子育てについて掲載されている。特に、「未就学児の保護者の方へ」の中で、子供と一緒にいるときはなるべくスマートフォン越しでなく、直接話すこと、寝るときにブルーライトの影響で寝られなくなることなど、子育てについても気になることである。最近は幼保連携も増えているので、子育てについても具体的に取組の支援をお願いしたい。

(2) 平成30年度全国学力・学習状況調査の結果について

(義務教育課長) 平成30年度全国学力・学習状況調査の概要、参加状況、本県の学力調査の結果、公表等について説明

(島津委員) ここ数年、全国平均との差が変わらない。いろいろな取組をされているが、目先の点数を見るのではなく、高い視点から見ていただきたい。

今後、主体的・対話的で深い学びを推進されるとのことであるので、是非お願いしたい。

また、国語の文章理解力についても、徹底していく必要があると思う。一番の基本として、示していただくことが重要である。

(原之園委員) 9月中旬に本県の結果分析の公表を行う予定であるとのことだが、平成29年度の本県の結果分析の詳細では、「劇的に学力を向上させた秘訣」について、非常にわかりやすくまとめられていた。これをすればよいのだと自信を持ったところである。特に、中学校では、書かせる活動、ノート指導、定期テストへのB問題の出題、校内研修等が行われており、小学校では、振り返りを全ての児童ができるまで行われていた。

今年度もまとめられると思うが、B問題のどの問題を使ったのか、どのような活動を行ったのか、具体的にまとめて示していただきたい。

(石丸委員) 毎年、先生方もいろいろな取組をされているが、なかなか結果に結びつかない。主体的・対話的で深い学びは、これからの子供たちにとっては、人生で一番大切なものになる。具体的に点数化するような指導が効果の一つになると思う。

これだけいろいろな取組をされているのに、効果が見えない。地域間で差があるのか。実際にそれらの取組が子供たちに届いているかどうか分析していただくと、先生方の取組にも役立つと思うので、そのようなところも拾い上げていただきたい。

(義務教育課長) 毎年、一部の報道において、数年連続で下回っていることに触

れられている。同じような繰り返しになっているのが、非常に厳しい状況であることを痛感している。今年は、それを踏まえて、具体的な成果が出るように行っている。

平成31年1月に鹿児島県の学習定着度調査を実施するので、まずは、夏休みの研修、2学期の計画などで、何をすべきか学校でしっかり考えていただくようにしたい。2学期の間に繰り返し行って定着させることにより、1月の調査で結果を出せるようにしていただきたい。我々から市町村教育委員会や学校長に働きかけをしっかりとってまいりたい。

(3) 平成31年度県立高等学校・県立特別支援学校使用教科書の採択結果について

(高校教育課長) 平成31年度県立高等学校・県立特別支援学校使用教科書の採択事務の流れ及び採択した教科書一覧等について説明について説明

(島津委員) 今年、特徴的な変化はあるのか。

(高校教育課長) 来年度の教科書については、現行の学習指導要領に沿ったものになるので、傾向として、大きな変化はない。ただし、学校の実情に応じて、新しく教科書を変えている学校はあると思う。

(原之園委員) 教科書の特徴として、ページ数が増えたなど、以前と違ってきたことはないか。

(高校教育課長) 学習指導要領自体は変わっていないが、教科書会社が工夫しているところはある。例えば、ICTと並行して使えるようにしていたり、日本史の教科書の記述の中に世界史の内容を入れていたりするものもある。

6 議案

議案第3号 平成30年度地域が育む「かごしまの教育」県民週間表彰（ポスター原画・標語）の被表彰者（校）の決定について

(非公開)

議案第4号 職員の懲戒処分について

(非公開)

7 その他

(4) 教育委員会の事務の点検・評価について

(非公開)

(5) 平成31年3月県内公立及び国立中学校卒業予定者の進路希望状況について

(非公開)

8 閉会